



# 神出の樹

平成24年11月15日発行  
県立神出学園  
神戸市西区小束野30  
078-965-1122

毎月1回、主な行事を中心に、神出学園の様子をみなさんにお知らせする学園通信「神出の樹」平成24年第6号をお届けします。

## 大成功！！「第18回学園祭」

素晴らしい秋空の下、11月3日（土）に第18回の学園祭が開かれました。今回の学園祭のテーマは、「ONE FOR ALL、ALL FOR ONE」～自分をほめてやろう～ 「ひとりはお互いのために、みんなはひとりのために」の言葉通り、一人一人がお互いの存在を認め合い、みんなのために学園祭を成功させようという気持ちが、学園祭当日だけでなく、準備や練習の段階から表れた素晴らしい学園祭でした。



第一部では、高石ともやさんにお越し頂き、「トーク&ライブ」を鑑賞しました。高石ともやさんの心温まる歌声とユーモアの中にも多くの人生への示唆が含まれたお話に、学園生以上に保護者の皆様やご来賓、職員も大きな感動を得ることができました。高石ともやさん自身も3回目の神出学園になりますが、「神出で歌えて良かった！」と、今回も大喜びで、お帰りになりました。

銅板レリーフや展示、また、模擬店やステージ発表、みんなそれぞれがそれぞれの分野で役割や責任を果たして、予定通り全てのプログラムを盛大に行うことができ、日頃の活動の一端や練習の成果を発表することができたと思います。今回の学園祭で得た貴重な体験や喜びを、今回だけで終わるのではなく今後の学園生活に活かして欲しいと思っています。



## < 学園祭の活動風景 >



## < 神出学園スタッフの「座右の銘」 >

堀内みち子さん（教務スタッフ） 「人生の主人公は自分」

皆さんの好きな物は何ですか？お肉、アニメ、ゲーム、フィギア、コーラ？  
残念ながらこれらは私の苦手な物です。では、皆さんが苦手な物は何ですか？

人によって好きな物や苦手な物は似ていることもあります。違っていても当然ですよ。だから、世の中はたくさんの物であふれています。そして、  
たくさんの人が存在しています。

私の座右の銘は「人生の主人公は自分」です。  
私の身の回りに存在している人も物も私の人生にとって必要だと思います。苦手な人も物も意味があるからここに存在していると思いたいです。（もちろん、完全に思えていないからこそ「座右の銘」にしていることも自覚しています。）

自分が好きな人や物だけしか存在しなければ、きっと楽しい人生を送ることができるだろうとなんて考えてしまいがちですが、実はおもしろくないかもしれません。そんなドラマの視聴率はとても低くなるでしょう。何かトラブルがあつたりうまくいかないことがあるからこそ明日へと続き、ハッピーエンドが待っているに違いありません。

もちろん、皆さんも私の人生で大切な登場人物です。堀内劇場へようこそ！  
※次号は、日野さんの予定です。 お楽しみに！

